

※おことわり…金額は1千万円未満を四捨五入しているため、合計金額が一致しない場合があります。

※臨時財政対策債とは  
地方自治体の一般財源の不足を補うために特例として発行される地方債。必要に応じて地方自治体が発行し、償還費用は国が全額負担します。

※交付税一本算定激変緩和措置とは  
市町村合併後10年間は、特例で旧町村ごとに算定した交付税が配分されますが、市として一本算定されると急激に交付税額が減ることから、段階的に減額される措置のこと。

地方交付税（普通交付税）は、前年度当初予算と比べて、7千万円増の96億円です。普通交付税の振替措置である臨時財政対策債を加えた実質的な普通交付税は、105億円と見込んでいます。

国では、平成26年度以降、合併自治体における災害対応等支所の重要性を考慮した経費の算定や、人口密度等による需要の割り増し、標準団体の面積・施設数の見直しを進めています。

脆弱な財政基盤である当市では、こうした国・県の動向を注視しつつ、平成27年度からの交付税一本算定激変緩和措置の開始を控え、的確な財政運営に努めていきます。

### 地方交付税は 前年並みの見込み

### 市税収入は ほぼ同額で推移

今年度の市税収入は57億5千万円を見込んでおり、前年度肉付予算となった6月補正後予算と比べて5千万円、0.9%の増となります。

歳入総額に占める市税収入の割合は21.9%であり、地方交付税などの依存財源に頼っているのが現状です。

### 予算総額

484億465万円

平成26年度

予算

福祉や教育、産業振興など、市の基本的な会計

一般会計 262億6,000万円

(対前年度6月補正後予算比 +21億3,400万円)

国民健康保険、介護保険など一般会計と区別が必要な会計

特別会計 145億9,890万円

(対前年度6月補正後予算比 +4億3,860万円)

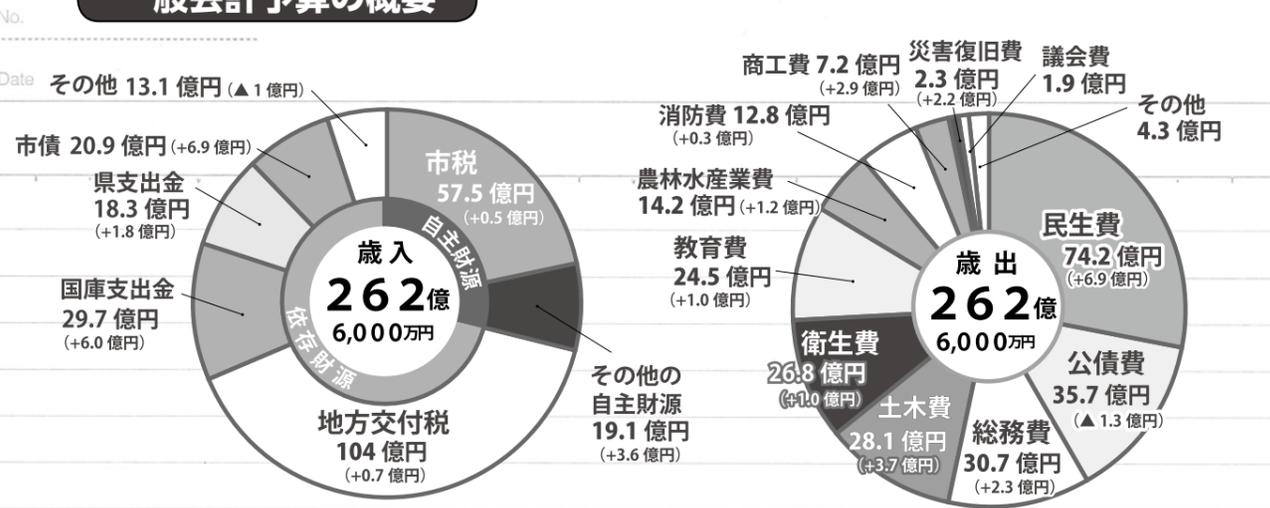
料金収入で運営している事業の会計

企業会計 75億4,575万円

(対前年度6月補正後予算比 +9億7,445万円)

### 一般会計予算の概要

※ () 内の金額は、平成25年度6月補正後予算比



- 市税…市が徴収するお金
- 地方交付税…全国どの市町村でも一定の行政サービス水準を保つため国が地方公共団体に交付するお金
- 国庫支出金…国から支出される補助金等
- 県支出金…県から支出される補助金等
- 市債…市の借金
- 自主財源…市が自ら徴収できるお金 (76.6億円)
- 依存財源…国や県などに依存するお金 (186億円)
- 民生費…福祉や医療のための経費
- 公債費…借金返済のための経費
- 総務費…市政運営のための経費
- 土木費…道路、河川、市営住宅などの経費
- 衛生費…健康や環境のための経費
- 教育費…学校や生涯学習のための経費
- 農林水産業費…農林水産業のための経費
- 消防費…安全・安心な暮らしのための経費
- 商工費…商工や観光のための経費
- 災害復旧費…災害復旧のための経費
- 議会費…議会の運営のための経費

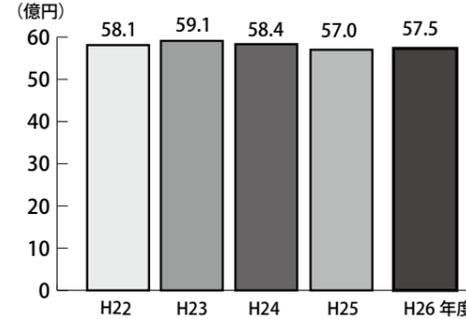
### 一般会計 市民一人あたりの予算 505,944円

(平成25年6月補正後予算 461,362円)

平成26年3月末現在の人口 (51,903人) で計算

- 高齢者や児童の福祉などに 142,985円
- 借金返済に 68,686円
- 行政運営費に 59,153円
- ごみ処理や病気の予防に 51,609円
- 学校・図書館・公民館などに 47,176円
- 道路・河川などの整備に 54,118円
- 産業振興・観光などに 41,113円
- 消防・救急活動などに 24,711円
- 災害復旧に 4,434円
- 議会の運営に 3,701円
- その他 8,257円

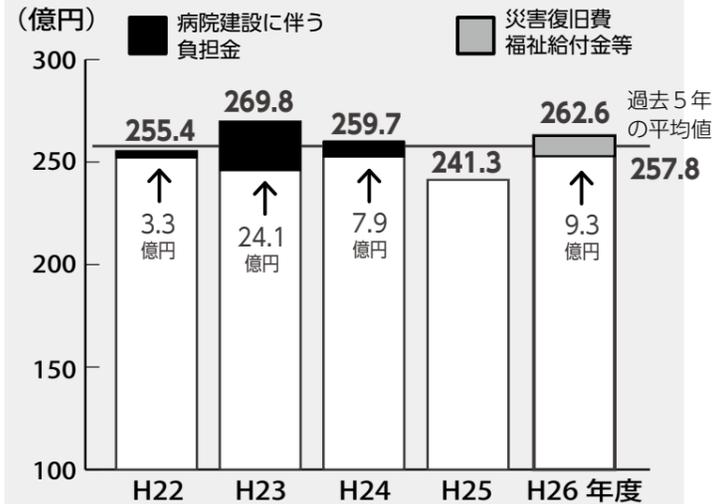
### 市税収入の推移



※平成24年度までは決算額、平成25年度は6月補正後予算額となっています。

### 当初予算額の推移

前年度6月補正後予算額に対し、今年度は21億3千万円の増となっていますが、昨年9月の台風18号災害に対応する復旧費や、消費税増税に伴う国の臨時福祉給付金等の増加分を考慮すると、過去5年間をやや上回る予算規模となっています。



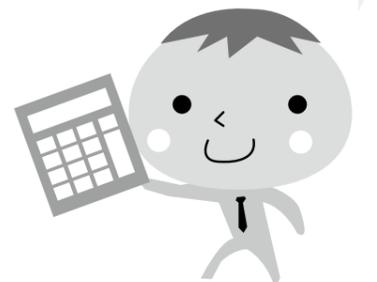
※平成25年度は、当初予算が骨格予算であるため、6月補正後予算額となっています。

平成26年度当初予算が3月議会でも可決され、決定しました。

一般会計予算の総額は262億6,000万円です。前年度肉付予算となった6月補正後予算と比べて21億3,400万円の増となりました。

図財政課 ☎(25)8111

高島をもっと元気に  
市政をもっと身近に





# 1 医療・福祉・介護

# 5つの高島未来政策

**福祉医療を拡大！  
中学生までの医療費  
全額助成** 3億4,880万円

社会的、経済的に弱い立場である乳幼児、障がい者、低所得高齢者、母子・父子家庭の親子、ひとり暮らしの寡婦の医療費の一部を助成します。

さらに保護者の医療費負担を軽減するため、今年10月からは、中学生までの子どもを対象にすべての医療費の自己負担分を助成します。

(福祉医療事業)



主な事業をご紹介します。

**地域密着型サービス事業所の施設整備等を補助** 5,676万円

介護が必要な高齢者が住み慣れた地域でできる限り生活が続けられるよう、地域密着型サービス事業所の整備に対して助成します。(2か所)

また、円滑な施設の開設に向け、開設準備経費も助成します。  
(地域介護・福祉空間整備事業)

# 2 産業・観光振興

**地場産センターを  
リニューアル** 2億6,503万円

昨年、(財)高島地域地場産業振興センターから無償譲与を受けた建物について、上半期に改修工事を行います。

改修後は、地場産業振興施設と公民館、図書室の複合施設として、運営していきます。  
(仮称)高島市産業交流センター事業)

**マキノ高原温泉さらさを  
リニューアル** 5,458万円

マキノ高原温泉さらさをリニューアル整備し、観光施設としての魅力を高め、集客性の向上を図ります。

(観光施設魅力アップ事業)

**特産物の振興を支援** 1,169万円

地域特性を活かした特産品の生産・販売の促進を図るとともに、野菜の周年栽培やブランド化のための施設園芸の振興を図ります。

(地域特産物定着促進事業)

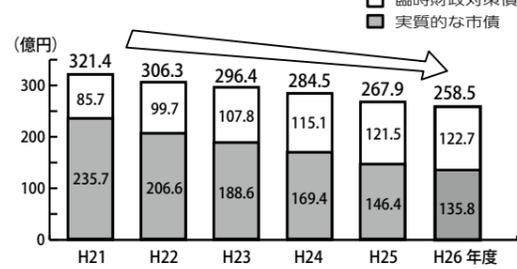
**発酵食品文化を発信するなど、産業連携を推進** 550万円

昨年開催した「全国発酵食品サミット」にちなみ、12月7日・8日を「高島発酵の日」と位置づけ、高島に根付く発酵食品文化を発信していく場を設けるなど、産業連携を推進します。

(産業連携推進事業)



●市債現在高の年度別推移

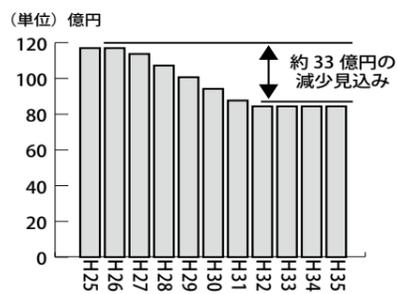


今年度の市債発行額は20億9千万円で、緊急防災・減災事業や災害復旧事業の伸びに伴い、対前年度6月補正後予算比6億9千万円、49・1%の増(12月補正後予算比2億3千万円、12・6%の増)となっています。

今後も、合併特例債、過疎債、辺地債、緊急防災・減災事業債など、交付税算入率の高い市債を発行し、市の財政負担軽減を図ります。

市債残高は、年々減少しており、平成26年度末には258億5千万円となる見込みです。市では、積極的に繰上償還を行うとともに、償還額以上に新規の発行を抑制して、市債残高の減少に努めています。

●実質交付税の推移 (H26以降は推計値)



今年度は、まちづくりの推進やコミュニティバス運行の経費に充当する地域活性化基金以外には、大きな基金取り崩しの予算は計上していません。

しかし、合併特例期間が平成26年度をもって終了し、平成27年度から交付税一本算定に係る激変緩和措置期間に入り、普通交付税が大幅に減額されることから、適切な基金運用を行う必要があります。

市債残高は6年連続で減少

平成27年度からの交付税減額に備える

会計別予算額

会計区分	平成26年度当初予算額	平成25年度6月補正後額	増減率	
一般会計	262億6,000万円	241億2,600万円	8.8%	
合計	145億9,890万円	141億6,030万円	3.1%	
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	60億6,000万円	59億3,740万円	2.1%
	国民健康保険特別会計(直診勘定)	7,910万円	2億2,730万円	△65.2%
	後期高齢者医療事業特別会計	5億4,680万円	5億300万円	8.7%
	農林業集落排水事業特別会計	5億9,150万円	5億5,830万円	5.9%
	下水道事業特別会計	24億3,300万円	22億7,480万円	7.0%
	熱供給事業特別会計	890万円	880万円	1.1%
	介護保険事業特別会計	48億30万円	45億7,140万円	5.0%
訪問看護ステーション事業特別会計	7,930万円	7,930万円	0.0%	
合計	75億4,575万円	65億7,131万円	14.8%	
事業会計	水道事業会計	14億3,613万円	11億1,176万円	29.2%
	病院事業会計	55億5,307万円	50億1,267万円	10.8%
	介護老人保健施設事業会計	5億5,655万円	4億4,687万円	24.5%

# 高島市制 10 周年記念事業カレンダー

(冠事業等一覧表：平成 26 年 4 月 1 日現在)

高島市は、平成 27 年 1 月 1 日に市制施行 10 周年を迎えます。この節目の年を新市誕生からの歩みを振り返り、新しい時代に向けた出発の年と位置付け、次の事業を通し、市民がその意義を認識できるよう取り組んでいきます。なお事業の概要は、次号から順次ご紹介していきます。

月日	事業名	開催場所	問合せ先
5月17日(土) ～7月12日(土)	第10回高島市市民体育大会(夏季大会) (詳細は、別途配布チラシをご覧ください。)	各会場	市民スポーツ課 (32) 4459
6月29日(日)	たかしま子どもフェスティバル	今津総合運動公園内 サンルーフ今津	青少年課 (32) 4458
6月29日(日)	第18回「琵琶湖周航の歌」音楽祭合唱コンクール	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
7月5日(土)、 6日(日)	高島文化芸能フェスティバル 2014	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
7月6日(日)	2014びわこトライアスロン&ちびっこチャレンジ in 高島	高島 B&G 海洋センター およびその周辺	市民スポーツ課 (32) 4459
7月20日(日)	J R 湖西線開通 40 周年記念事業	高島市民会館 近江今津駅周辺	交通対策課 (22) 0058
7月20日(日)	陸上自衛隊第3音楽隊演奏会	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
7月下旬	びわ湖高島ペーロン大会	今津町南浜周辺	観光振興課 (25) 8040
7月29日(火) ～8月10日(日)	第7回たかしま子ども美術展	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
8月19日(火) ～21日(木)	第26回びわ湖杯争奪新人練習会 (高校女子ソフトボール) (連携事業)	安曇川スポーツセンター 総合グラウンド	実行委員会 (32) 3000
8月24日(日)	高島・京都市民交流コンサート (連携事業)	ガリバーホール	実行委員会【田中】 (20) 5663
9月下旬	マキノカントリーフェスタ	マキノピックランド マキノ高原	観光振興課 (25) 8040
9月	プレミアム地域通貨発行	-	商工振興課 (25) 8514
10月5日(日)	関西フィルハーモニー管弦楽団 リラックスコンサート in 高島	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
10月19日(日)	2014びわ湖高島栗マラソン	マキノ地域	市民スポーツ課 (32) 4459
10月19日(日) ～26日(日)	第31回藤樹先生書道展および第17回小中学生藤樹 先生書写書道作品展 (連携事業)	藤樹の里文化芸術会館	藤樹先生献書会事務局(駒井) 090(9714)7677
11月	高島トレイルツアー	マキノ地域	観光振興課 (25) 8040
11月	高島トレイルランニング大会 2014	朽木地域	観光振興課 (25) 8040
10月	(仮称) 高島市産業交流センターオープン記念事業	(仮称) 高島市産業交流セン ター (旧) 地場産センター	商工振興課 (25) 8514
11月3日(月)	記念式典・市政功労者表彰・記念講演	高島市民会館	行政課 (25) 8000
11月9日(日)	防災体験ひろば	高島市消防本部	消防本部 (22) 1234
12月14日(日)	びわ湖ホール地域協働公演 オペラ「天国と地獄」	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
1月24日(土) ～2月8日(日)	第36回湖西書き初め展 (連携事業)	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
1月～3月	第10回高島市市民体育大会(冬季大会)	未定	市民スポーツ課 (32) 4459
3月1日(日)	ひな祭りジャズコンサート	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
3月15日(日)	「高島市さとやま劇場+たかしま市民音楽祭」	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
3月22日(日)	たかしま★春の演劇祭	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
3月26日(木) ～29日(日)	第4回書道研究西嶺会書展 (連携事業)	藤樹の里文化芸術会館	西嶺会展覧会部【澤井】 (34) 0871

## 3 防災・環境

### 消防指令システムを 更新

3億 5,865 万円

現在の消防指令システムは、老朽化が著しいうえ、消防デジタル無線が指令システムに接続できない状況です。このことから、指令センター通信機器を更新・整備します。(消防施設管理(消防指令センター整備)事業)



### 各公共施設の天井耐震 改修に向け、設計

6,596 万円

東日本大震災をはじめ、近年の大きな地震で被災した全国の公共施設では、強い揺れにより吊り天井が落下するという事例が数多く発生しました。このことから、国土交通省において、耐震化の新しい基準を示されました。

市内公共施設でも、吊り天井構造の施設が多くあることから、各施設の天井耐震化に向け、設計業務を行います。

(各公共施設天井耐震改修事業)

## 4 教育・文化・スポーツ、子育て支援・女性

### 小中一貫教育を本格実施

1,338 万円

小中一貫教育が円滑に実施されるよう、高島中学校区に常勤講師を1人派遣するとともに、小中一貫教育推進拠点小学校、中学校に非常勤講師を配置します。

また、小学校に一部教科担任制を導入、小中学校にそれぞれ異校種の教科書を配布し情報を共有するなど、小中一貫教育の本格実施に取り組みます。

(小中一貫教育推進事業)

### 湖西中学校の大規模改修 実施設計

1,000 万円

湖西中学校校舎は、建築から37年が経ち、老朽化により雨漏りが発生していることから、大規模改修を行います。平成27年度の工事に向け、今年度は、実施設計を行います。

(湖西中学校大規模改修事業)



## 5 一体感のあるまちづくり

### 高島トレイルの魅力 発信

1,340 万円

高島トレイルは、トレイルコースの中でも全国屈指の誘客力を持ち、市を代表する観光資源となっています。トレイルを活用したイベント等を通じて市の魅力を発信するほか、コースの適正な維持管理に努めます。

(高島トレイル魅力発信事業)

### 道路台帳を統一基準で 整備・電子化

1億 1,940 万円

現在使用している旧町村ごとに整備されている道路台帳を、市としての統一基準により整備・電子化します。市の地理情報システムと整合させることにより、土木関係諸業務の効率化を図ります。

(道路台帳整備事業)

### 市道上所線に消雪施設

2,000 万円

市道上所線は狭く、冬降雪時の通行の確保が困難な状況にあるため、消雪設備を整備し、生活基盤の向上を図ります。

(市道上所線道路改良事業)

### 新旭駅バリアフリー 基本構想を策定

490 万円

新旭駅のバリアフリー化を図るため、高島市交通バリアフリー基本構想(新旭駅周辺)を策定します。

(鉄道駅バリアフリー化事業)

